

株主様とともに

安定的に利益を確保し、株主還元を追求するとともに、積極的に株主様とコミュニケーションを図っています。

【株主様】各行動計画の実績と評価

主な取り組み		2007年度目標	2007年度結果	評価	2008年度目標	掲載ページ	
株主様への取り組み	安定配当の維持	売上(連結)	106,800百万円	104,231百万円	×	111,000百万円	5
		経常損益(連結)	4,890百万円	5,165百万円	○	6,010百万円	5
		ROC	25%(2010年度目標)	12.09%	—	25%(2010年度目標)	30
		配当性向	20%を目安とする株主還元	21.20%	○	20%を目安とする株主還元	30
		四半期決算の実施	四半期決算を実施	四半期決算を実施	○	四半期決算を実施	31
	株主数	株主数	100,000人(達成年度の目標なし)	65,907人	—	100,000人(達成年度の目標なし)	30
株主総会の開催		より多くの株主様にご参加いただく	6,488名(2008年度)	○	より多くの株主様にご参加いただく	32	

○達成、×未達成、—該当なし

適切な情報開示と内部統制を推進



ワタミ(株)
執行役員 経営管理本部長 武藤 輝一

ワタミグループは、グループ価値の向上に向けて、基幹事業の強化や事業分野の拡大など日々様々な取り組みを進めております。これらの“情報”を株主・投資家の皆様と共有し、透明性の高い経営を推進していく事は我々の大切な使命の一つであると考えております。

2007年度からは四半期決算を行うことで、“情報”を的確に把握し“速やかに適切に開示”していくこと、そのための体制構築を進めてきました。

2008年度においては、内部統制に対する社内体制を充実させるとともに、グループ内での内部監査を開始し、グループ全体のリスク管理体制構築を更に進めてまいります。

株主様との対話を、会社から従業員へと広げて



ワタミ(株)
執行役員 社長室長 中川 直洋

ワタミグループは、株主様との対話をより重視してきました。例えば店舗にて、株主様と従業員との直接の対話も増えています。そのため従業員に、株式について理解させることも重要であり、社内広報活動や研修を通じて促進を図っています。また株主総会にて、従業員を積極的に参加させることで株主様とのふれあいも充実してきました。株主様、従業員、役員がそれぞれの役割立場で、横断的に深く関わることで強い会社になると考えます。もちろん個人株主様のみならず国内外の機関投資家の皆様との関わりもさらに充実させていきたいと考えます。

株主様からも評価される会社を目指して

安定配当の維持を基本に

ワタミ(株)では、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つと考え、安定配当の維持を基本としながら、業績と財務状況などを鑑みながら還元を実施しています。

2007年度の配当金は、通期で10円、配当性向は2007年3月期25.9%で、2008年3月期は20円配当で21.2%となりました。

また、収益性・資金効率の観点から、重要経営指標としてROC(使用資本経常利益率)を掲げています。今後も外食事業に加えて介護事業などグループ事業の拡大をはかりながらも、2010年度25%を目指しています。

個別の投資案件につきましては、投資基準を明確にするためROI指標を活用し、各事業の投資回収管理を徹底し、格付け「A」の取得を目指し、企業価値のさらなる拡大に努めています。

ROC ※経常利益÷(有利負債+株主資本)

2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
11.15%	8.26%	6.94%	8.84%	12.09%

株価

	高値(円)	安値(円)	年度末終値(円)
2003年度	890	610	838
2004年度	1,100	800	930
2005年度	2,120	890	1,819
2006年度	1,867	1,400	1,674
2007年度	2,115	1,541	1,704

1株あたり純資産額/1株あたり配当額/配当性向/1株あたり当期純利益

	1株あたり純資産額(円)	1株あたり配当額(円)	配当性向(%)	1株あたり当期純利益(円)
2003年度	413.31	10	40.1	24.91
2004年度	441.65	10	27.1	36.86
2005年度	458.77	10	34.6	28.83
2006年度	488.28	10	25.9	38.63
2007年度	571.69	20	21.2	94.36

※1株あたり純資産額はグループ連結、配当性向・1株あたり当期純利益は2003年度から2005年度まではワタミ(株)単体の数値を、2006年度以降はグループ連結の数値を使用しています。

社会的責任投資(SRI)での評価

※ SRI : Socially Responsible Investment

近年、金融(株式)市場では、財務的な観点だけでなく環境安全や人権への配慮、倫理性・社会貢献といった観点を投資判断の評価基準とする社会的責任投資(SRI)に対する関心が高まっています。

ワタミで、「モーニングスター社会的責任投資株価指数(2008年4月1日時点)」のインデックス構成銘柄に採用され、複数のSRIファンドにも組み入れられています。

組み入れられているファンド(2008年5月1日時点)

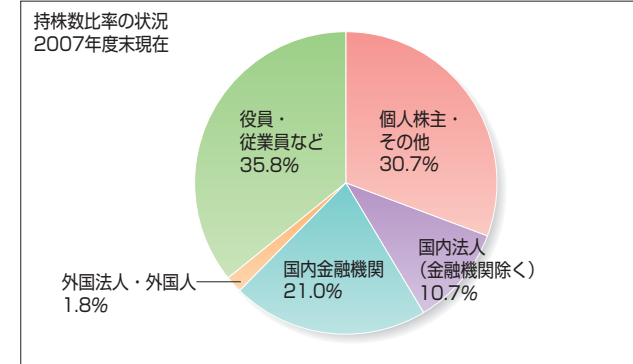
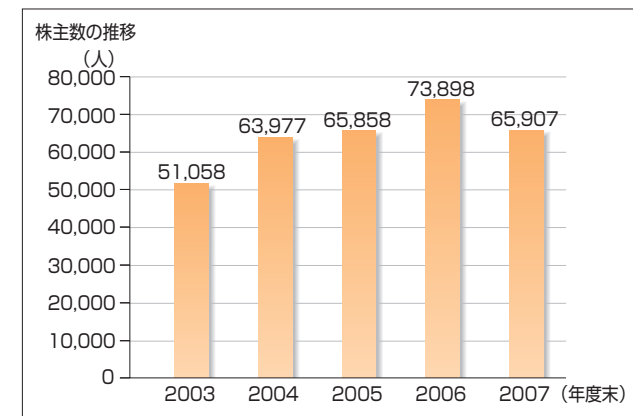
運用会社名	ファンド名称
野村アセットマネジメント	モーニングスターSRIインデックス・オープン(愛称:つながり) ※2007年7月17日付け運用報告書
三井住友アセットマネジメント	エコバランス(愛称:海と空) ※2007年9月25日付け運用報告書

株主構成について

ワタミ(株)では、株主様はもちろんステークホルダーの皆様にも積極的なIR活動を実施し、株主様10万人を目指しています。

2008年3月末現在の持株数比率は、「役員・従業員など35.8%」「個人株主・その他30.7%」「国内金融機関21%」「国内法人(金融機関除く)10.7%」「外国法人・外国人1.8%」となっています。

また、ほぼ全従業員が「持株会」を通じてワタミの株式を保有し、経営への参加意識を高めています。



スピーディな情報開示体制

ワタミ(株)では、企業情報の開示は非常に重要との認識で、適切かつ迅速な情報提供のために担当部署を設け、積極的に活動しています。お問い合わせに対しては、公平かつ正確な情報の提供を追求しています。

有価証券報告書およびリリースすべてを、日本証券業協会に株式を店頭登録した翌年の1997年からワタミふれあいホームページに公開しています。

また、四半期ごとに決算を開示、事業報告の小冊子を年2回発行する他、毎月10日をめどに近況報告を発表し、タイムリーな情報発信に努めています。

2007年度ではワタミふれあいホームページのIR情報に、「財務ハイライト」ページ(英語ページ: Financial Highlights)を追加し、連結や単体の売上高や利益など、最新の財務情報を、四半期決算を、表やグラフ等を使用し、より見やすい開示を行っています。

ワタミの近況報告は、東京証券取引所に提出した後、ホームページにも掲載し、外食事業をはじめ、介護事業や新規事業への取り組みなど活動状況を公開しています。

ふれあいホームページのIRのページ http://www.watami.co.jp/ir/f_top.html



英語ページ: Financial Highlights

機関投資家向けに様々な活動を

決算発表の同日に、株式市場関係者・報道機関の方々に対象にした「決算説明会」を実施、決算説明会の内容を音声配信するとともに、その資料の内容はワタミふれあいホームページにて公開しています。

さらに、機関投資家やアナリストの方々に対して、スモールミーティングやIR担当者が機関投資家やアナリストを直接訪問し、決算数値・事業内容などを個別にお伝えするワンオンワンミーティングを開催しています。2007年度はスモールミーティングを14社、ワンオンワンミーティングを89社に対して実施しました。

外国人投資家に向けて、ワタミふれあいホームページIRページでは、英語版のページを用意しています。毎月のワタミグループ近況報告を英語で掲載するなど充実を図りました。また、2007年11月には香港にて、現地の機関投資家と、ワンオンワンミーティングやスモールミーティングを実施しました。さらに2008年2月に実施された、外資系証券会社主催の外国人投資家向けに開催された「ジャパンコンファレンス」にも参加しました。

株主様との積極的な交流を

ワタミ(株)では、個人株主が多いことに留意して、株主総会の集中日を避け土曜日に開催、より多くの株主様が参加できるように努めています。

株主総会終了後には、事業戦略や株主様との質疑応答をするための経営説明会を開催し積極的な交流を行っています。

2005年度からは、東京での開催に加えて、関西地区でも経営説明会を開催しています。

「株主ふれあい通信」

2007年度は、株主様によりワタミグループのことを知っていただくために、内容は、株主優待制度のご案内に加えて、各事業の活動紹介や社会貢献活動、ワタミグループで働く社員の声などを記載した「株主ふれあい通信」を送付しました。今後も年2回の送付を計画しています。

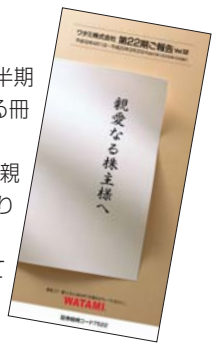


株主様向け報告書の発行

ワタミ(株)では1997年から株主様向けに半期毎の事業報告・決算報告などが記載されている冊子をお送りしています。

2002年からは、通期の報告にあたっては「親愛なる株主様へ」と題してワタミ(株)社長より本人の言葉でそれぞれの事業における「思い」や今後の目標などを、株主様向けの手紙としてお送りしています。

最新版はホームページに掲載しています。



2007年度の主なIR活動

IRカレンダー	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表		●				●						●
決算説明会		●							●			
スモールミーティング										●		
ワンオンワンミーティング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
外国人投資家向けIR												●
有価証券報告書(半期報告書)				●								
月次の近況報告情報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
定時株主総会					●							
定時株主総会招集通知					●							
経営説明会(関西)						●						
株主様向け報告書				●								
株主優待券発行	●											
株主ふれあい通信	●									●		



株主様とともに：株主様満足度向上に向けた取り組み

開かれた総会を目指して

第22期定時株主総会ご報告

2008年6月21日（土）両国国技館（東京都墨田区）にて、ワタミ株式会社第22期定時株主総会および経営説明会を開催いたしました。当日は、株主様、同伴者様など合わせて6,488名の方々にご参加いただきました。株主総会および経営説明会にて、積極的なご意見やご提言を賜り、事業活動および社会活動を行うにあたり、大変参考にまた励みになりました。また、NPO法人「スクール・エイド・ジャパン」の活動を収録した「夢のチカラ2008」のビデオ上映を行いました。

株主総会開始前には、メインステージにて、元力士の大至さんによるワタミの歴史を歌詞にした相撲甚句や俳優の宝田明さんによる絵本「無人島ウィー」の朗読、ワタミグループの店長・従業員によるパフォーマンスなどを行いました。また、会場外では、各事業の活動を紹介するブースの設置やワタミグループの総力を結集し総会のために企画したお弁当の販売、バターづくりを体験するコーナーやチーズづくりの披露、有機野菜の即売会を行いました。

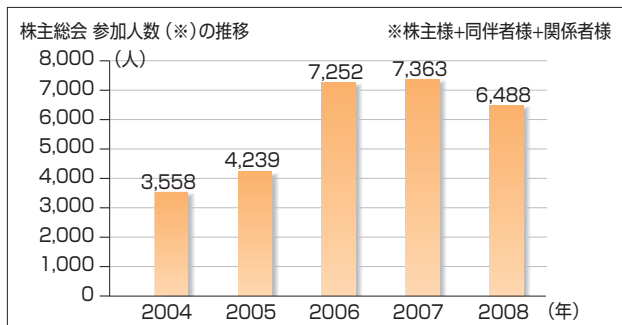
その他、グループ社員がボランティアをさせていただいている障がい者施設の方が、授産品を販売するスペースを提供させていただき、33施設の方々にご参加いただきました。

関西地区でも、2008年6月28日（土）梅田芸術劇場（大阪府大阪市）にて、ワタミ株式会社第4回関西経営説明会を開催し、1,288名の方々にご参加いただき、株主様から活発なご意見やご提言を頂戴しました。

株主総会と同じく経営説明とビデオ上映を実施する他、アナウンサーの小谷あゆみさんによる絵本「無人島ウィー」の朗読や、パフォーマンスグループのパチホリックさんによる和太鼓を中心としたパフォーマンス、ワタミグループの従業員によるパフォーマンスなどを行いました。



両国国技館会場内の様子



株主総会および関西経営説明会で使用する電力9000kWhは、風力・バイオマス発電など自然エネルギーにより発電された電力（グリーン電力）を使用しました。

当日のイベント例



「ありがとうギャラリー」が株主様をお出迎え



大至さんによるワタミオリジナル相撲甚句を披露



宝田明さんによる絵本の朗読



介護食の試食



33もの施設が参加



キッズコーナーでの様子



従業員によるパフォーマンス



有機野菜販売の様子（関西地区）



お弁当の販売